

平成19年 1 月18日発行

* * * * *
* * * * *

担い手育成・品目横断的経営安定対策推進メールマガジン（第56号） *

*

* * * * *

インデックス

【1】平成19年度予算概算決定における主な担い手対策（vol. 2）！

～担い手に対する金融上のメリット措置の拡充～

スーパーL資金等の無利子化措置

無担保・無保証人でのクイック融資

【2】地域の話題等

19年産の畑作物作付け指標の決定について

（北海道庁発）

【1】平成19年度予算概算決定における主な担い手対策（vol. 2）！

前号に引き続き、今号でも平成19年度予算概算決定における主な担い手対策について、詳細をご説明します。

担い手に対する金融上のメリット措置の拡充

スーパーL資金等の無利子化措置

【（農山漁村振興基金からの利子助成）900（0）百万円】

認定農業者が借り受けるスーパーL資金及び農業近代化資金を無利子で融通し、担い手の育成・確保を金融面から強力に支援します。

具体的には、平成19年度から3年間の「集中改革期間」内に、新たに認定農業者に対して貸し付けられる農林漁業金融公庫のスーパーL資金及び農協などが融資する農業近代化資金について、農山漁村振興基金からの利子助成により、個々の案件の償還終了まで無利子にするものです。

広く認定農業者の経営改善を促進するため、営農類型の制限はありません。し

たがって、土地利用型だけでなく、畜産、野菜など全ての営農類型が対象となります。

また、担い手の創意工夫を尊重するため、資金使途の制限も基本的にありません。ただし、規模拡大や施設取得などの前向き投資を促す趣旨から、スーパーＬ資金の中の安定化長期資金は対象外となります。

なお、より多くの方にご利用いただくため、無利子化措置の限度額は、スーパーＬ資金の上限を個人１億円、法人３億円、農業近代化資金の上限を個人１,８００万円、法人３,６００万円と設定し、それぞれ５００万円以下の小口の融資は対象外としています。

無担保・無保証人でのクイック融資

【１００（０）百万円】

担い手が緊急に必要とする小口の資金について、迅速に無担保・無保証人で融資の可否を判断する仕組みをつくります。

具体的には、スーパーＬ資金及び農業近代化資金を対象に、企業経営診断手法（スコアリング手法）を活用し、比較的小口の一定額（５００万円）までについて、最速１週間程度で無担保・無保証人で融資の可否を判断する仕組みです。

貸付対象者は、認定農業者及び一定の要件を満たす集落営農組織であり、スコアリング手法により経営実績が一定格付以上（正常先）と判断された方としています。

また、無利子化措置と同様に、営農類型や資金使途の制限は基本的にありませんが、資金使途については、スーパーＬ資金の中の安定化長期資金が対象外となります。

この仕組みにより、従来、１か月半程度を要していた審査期間が大幅に短縮されることから、投資時期を逃さない、速やかな融資が可能となります。

担い手の皆さんのニーズにお応えできるよう、金融面においても、これまでにない斬新な手法により、メリット措置を大幅に拡大いたしましたので、経営改善のお役に立てていただきたいと思います。

【２】地域の話題等

19年産の畑作物作付け指標の決定について

（北海道庁発）

北海道では、需要動向を踏まえた畑作物の安定供給を目的として、農業団体は、従来より主要畑作物（麦類、豆類、ばれいしょ、てん菜）について地域別の「畑作物作付け指標面積」を設定し、計画生産を推進しております。19年産の畑作物作付け指標面積についても、去る12月25日に決定しました。

19年産に向けて、畑作4品は、需給上求められる生産規模からは、これまでと同等規模の作付け面積を設定することは困難な状況となっている中で、品目横断的経営安定対策の導入への移行期であることも踏まえ、18年産の作付け実績面積を確保するとともに、同一作目単位での作付け調整をすることを基本に、作付け指標面積が設定されています。

本道の農政を巡る環境が大きく変化する状況の中、持続可能な畑作農業の確立に向け、地域輪作体系のあり方や、産地が必要とする生産規模の再構築を課題に、今後は、設定された支庁別の作付け指標面積を踏まえながら、市町村段階、集落段階での協議を経て、個別の経営体毎の営農計画協議が行われていくこととなります。

本年度は、特に、品目横断的経営安定対策の春期加入申請に備えた担い手の明確化及び育成・確保を図るとともに、対策の加入要件を満たせない農業者についても、農地の賃貸借や特定作業受委託等の利用集積を積極的に推進するなど、産地としての生産力の維持・確保に努めることとしております。

・問い合わせ先：北海道農政部農業経営課（TEL 011-231-4111
（内線27-372））

< 編集後記 >

本メルマガの53号で、忘・新年会シーズンの定番料理、「鍋」を話題にしましたが、今週も一つ……。具材にアンコウ（鮫鰐）はいかがでしょうか？

アンコウには ビタミンA・コラーゲンのほかタンパク質等も豊富で、美肌・目の健康・骨粗鬆症・がん・抜け毛予防等に効果があるそうです。スーパー等では最近「7つ道具（肝・身肉・卵巣・胃・ヒレ・エラ・皮）」が2～3人前パックに入った「あんこうセット」を販売しているので、ご家庭で調理もし易くなっています。

大勢が集まるこの季節に、是非、美容・健康管理を考えながら、楽しい時間を過

ごせたらよいですね。

本メルマガでは、皆様に活用されるメルマガを目指し、担い手育成活動の優良事例等を紹介していきます。皆様の地域での事例、ご意見、メルマガの感想等を下記アドレスまでお寄せください。

- ▲ 電子出版：担い手育成・品目横断的経営安定対策推進メールマガジン
発行日　：随時発行（週１回程度）
発行元　：農林水産省　経営局　経営政策課
- ▲ お問い合わせ先の電子メールアドレス： keiei_seisaku@nm.maff.go.jp

このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから。

→ <http://www.maff.go.jp/ninaite/mailmagazine.html>

農林水産省担い手ホームページもご覧ください！

～ 品目横断的経営安定対策を含む担い手への支援策、認定農業者数等、担い手情報満載！！～

→ <http://www.maff.go.jp/ninaite/>